

# らび Sports@

スポーツを愛する市民の真情情報紙  
 7/7号  
 毎週水曜日発行  
 らび民報(月刊)

## 第58回市中学校体育大会 総合大会

—写真特集②—

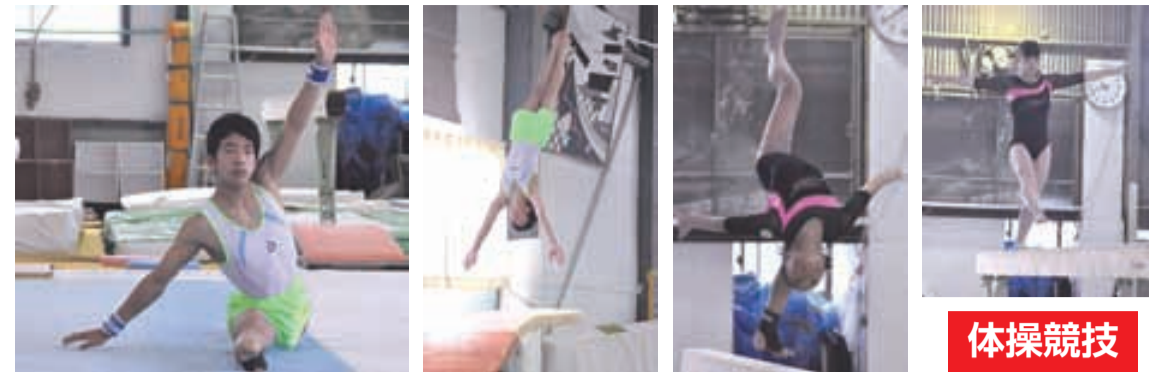
# 一球入魂



軟式野球で優勝した中央台南のエース  
 宮内雅人投手。上背こそないが、安定  
 したフォームでキラのあるボールを投  
 げ込み、チームを優勝に導いた。

# 第58回市中学校体育大会 総合大会

## 写真特集



体操競技



バスケットボール



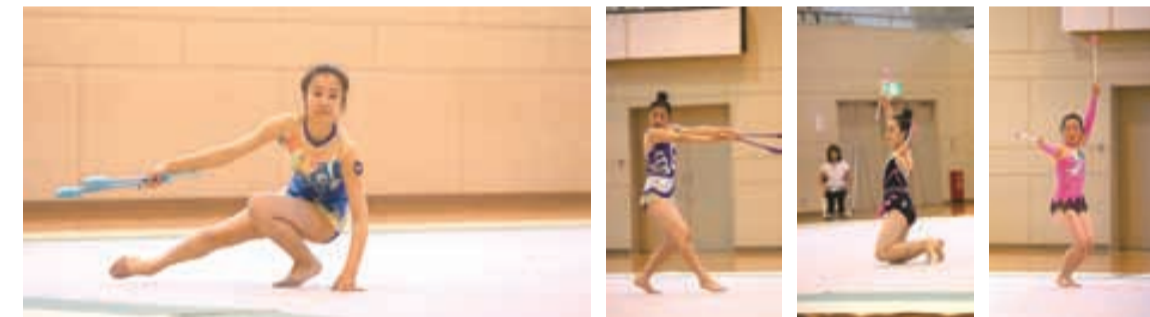
柔道



ハンドボール



新体操



バレーボール



軟式野球



スポーツ丸

シリーズ

いわきで、今

365

遊び感覚から競技へ……スポーツチャンバラ



磐崎小学校の体育館に集まった愛好者たち

「スポーツチャンバラ」というニュースポーツをご存じか？ 剣道のように「剣の道」を極める堅苦しさはない。お年寄りでも幼児でもすぐ試合に入れるニュースポーツの1つだ。今の子供たちの間ではあまり見られなくなったが、昔の子供たちは棒きれさえあればみんな「チャンバラごっこ」でよく遊んだものだった。その楽しさをルールに置き換え、スポーツとして普及したのがこの「スポーツチャンバラ」だ。今や全日本選手権はもとより、世界選手権まである盛況ぶり。いわき市内で活動している団体の1つ、大道館いわき遊身塾(大平健一代表)を訪ねて、その魅力に迫ってみた。

「スポーツチャンバラ」は、昭和48年に発足した全日本護身道連盟が母体となっている。現在は日本スポーツチャンバラ協会と国際チャンバラ協会(本部・伊達市)の2つに分かれている。現在、いわき市内には、福島県スポーツチャンバラ協会(本部・伊達市)のいわき支部として平成17年に設立された。代表の大平健一さん(35)は常磐西郷町は小学生のとき剣道を始め、その後も極真空手や少林寺拳法など数々の武道に取り組んできた。あるとき雑誌でスポーツチャンバラを知り、本部で鍛錬を積んだ後、塾を立ち上げた。同

エアソフト剣を自在に振るって 相手の足や腕、面に打ち込む!

わき支部として平成17年に設立された。代表の大平健一さん(35)は常磐西郷町は小学生のとき剣道を始め、その後も極真空手や少林寺拳法など数々の武道に取り組んできた。あるとき雑誌でスポーツチャンバラを知り、本部で鍛錬を積んだ後、塾を立ち上げた。同

19年には市スポーツチャンバラ協会(阿部武市会長)を設立。この年の4月に第1回市大会を開催すると、同年にはちびっ子たちのために「いわき武友会スポーツ少年団」を発足させ、いわきから県総体や全日本選手権、世界選手権に出場できる道標をつくった。

現在、いわき市内には、福島県スポーツチャンバラ協会(本部・伊達市)のいわき支部として平成17年に設立された。代表の大平健一さん(35)は常磐西郷町は小学生のとき剣道を始め、その後も極真空手や少林寺拳法など数々の武道に取り組んできた。あるとき雑誌でスポーツチャンバラを知り、本部で鍛錬を積んだ後、塾を立ち上げた。同

剣道では面や小手、胴をつけなければならぬが、スポーツチャンバラは面をつけるだけ。有効打である一方、スポーツチャンバラでは足を打っても有効打となる。1対1のほか、大勢で生き残りの戦いを繰り広げる合戦などの方式もある。

「スポーツチャンバラは10分も練習すれば試合ができます」と大平さん。しかし、遊びのチャンバラではないので、小さい入門者には試合の前と後の礼儀作法は言うに及ばず、練習会場に来たときの靴のそろえ方やあいさつもきちんと教えている。大平さんは昨年の全日本選手権の小太刀4段以上の部で3位に入賞した実力の持ち主だが、初心者に対しては実に丁寧に指導する。「スポーツチャンバラでいろんな大会に出場して、いい経験をたくさん積んでほしい」と話している。

スポーツチャンバラの問い合わせは大平さんへ電話(42)430511へ。



健康イキイキ倶楽部

- 会員数 約40人
- 代表者 北部 房子
- 活動 いわき市健康歩く会(山田卓男会長)から派生したサークル。毎月第1月曜日午前9時から正午まで、いわき市内のおよそ10%のコースを散策する。歩くこと以外の健康法にも積極的に取り組んでおり、脳の活性化のため、毎週水曜日(午前10時から正午まで)には、パソコン教室も開いている。また、食育を目的として年2~3回、豆腐やこんにゃくなどの健康食品を作る会や、医師に話を聞く講習会なども開いている。
- P R 自然の中で季節を感じながら健康づくりができる。

いい汗、流そー!

らぶSportsサークル



相手の一瞬のすきを突いて素早く剣を繰り出す



子供たちだけでなく主婦も熱心に練習に通っている



昔からのチャンバラの楽しさを味わっちゃいっしょ

情報くりっぽ

(8~14日)

【10日】第92回全国高校野球選手権福島大会(いわきグリーンスタジアム) 10、11、12、13、17日 第9回NIS SANいわきジュニアカップ(21世紀の森公園多目的広場) 11日 ちびっ子杯第21回県ユース(U-15)サッカー選手権大会(クレハ総合グラウンドなど) 11、17、19日

【11日】いわきライジングボール卓球選手権大会(内郷コミュニティセンター) 22年度勿来地区家庭バレーボール大会(勿来体育館)

【募集】親子キャッチボール教室が8月8日、いわきグリーンスタジアムで開かれる。現在参加親子を募集中。時間は午前9時半から正午。キャッチボールのほか、スピードガンコンテスト、ティールボール、同スタジアムのバックヤードツアーを行う。対象は市内の幼稚園児(年長)、小学生と、その保護者(父母、祖父母は問わない) 50組100人。希望者は往復はがきに郵便番号、住所、参加者と保護者の氏名、参加者の通う幼稚園・保育園・小学校名、参加者の年齢、電話番号を明記し、〒972-8321、いわき市常磐湯本町上浅貝110の3、いわき市公園緑地観光公社まで郵送する。締め切りは20日(必着)で、応募者多数の場合は抽選を行い、25日までに当落の通知を返信する。

問い合わせは、いわき市公園緑地観光公社へ電話(43)00333、ファクス(43)14011まで。

水曜日の顔

